

令和5年9月28日
株式会社 但馬銀行

「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく 取組方針および取組状況の公表について

株式会社但馬銀行は、お客さまの資産運用・資産形成に関する業務において、お客さま本位の取組みを実践するため、金融庁の「顧客本位の業務運営に関する原則」に基づき、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」（以下「基本方針」といいます。）を制定のうえ、基本方針に基づく取組方針および取組状況を定期的に公表しております。

今般、当行の基本方針に基づく取組方針および取組状況を公表いたしましたのでお知らせいたします。

今後につきましても、基本方針に則りお客さまに満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいります。

以 上

「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」
に基づく取組方針および取組状況について

令和5年9月

但馬銀行
TAJIMA BANK

はじめに

株式会社但馬銀行は、お客様の資産運用・資産形成に関する業務において、お客様本位の取組みを実践するため、金融庁の「顧客本位の業務運営に関する原則」（以下「金融庁の原則」といいます。）に基づき、「お客様本位の業務運営に関する基本方針」（以下「基本方針」といいます。）を制定のうえ、基本方針に基づく取組方針および取組状況を定期的に公表しております。

今般、当行の基本方針に基づく取組方針および取組状況を公表いたしましたのでお知らせいたします。

今後につきましても、基本方針に則りお客様に満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいります。

【基本方針】

1. 商品ラインナップの充実
2. お客様の立場に立った情報提供やコンサルティングの実践
3. お客様本位の態勢整備

【目 次】

取組方針 1. お客様の最善の利益の追求	… P 3
取組方針 2. 手数料等の明確化、重要な情報の分かりやすい提供	… P 1 4
取組方針 3. お客様にふさわしい金融商品・サービスの提供	… P 1 7
取組方針 4. 利益相反の適切な管理	… P 2 2
取組方針 5. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等	… P 2 6

取組方針 1. お客様の最善の利益の追求

お客様のライフステージやニーズ・課題を起点として最適な商品・サービスを提供し、お客様が目指すゴールの実現と中長期的な資産形成に貢献することが金融機関の役割と考え、誠実・公正にお客様本位のコンサルティングを実践することにより、お客様の最善の利益を追求してまいります。

<取組状況>

- ・お客様の安定的な資産形成に有効な投資信託自動積立やつみたてNISA等の活用をご提案しており、振替額、契約先数、投資信託残高は着実に増加しています。

今後もこのような取組みを継続して推進し、お客様の最善の利益の追求に努めてまいります。

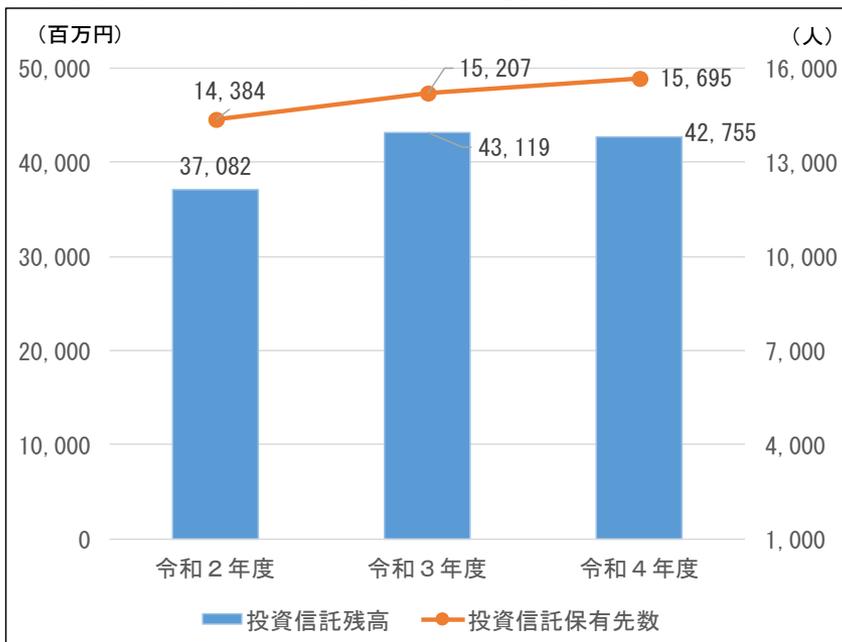
- ・「中期経営計画」（令和5年度～7年度）において、主要施策として「ライフサイクル・顧客ニーズに応じた資産形成支援」を掲げ、顧客セグメント・ライフステージに応じて、事業承継、相続対策、退職金運用、長期資産形成など、顧客ニーズを踏まえた提案により、顧客の利益に適う資産形成を支援してまいります。

取組方針 1. お客様の最善の利益の追求

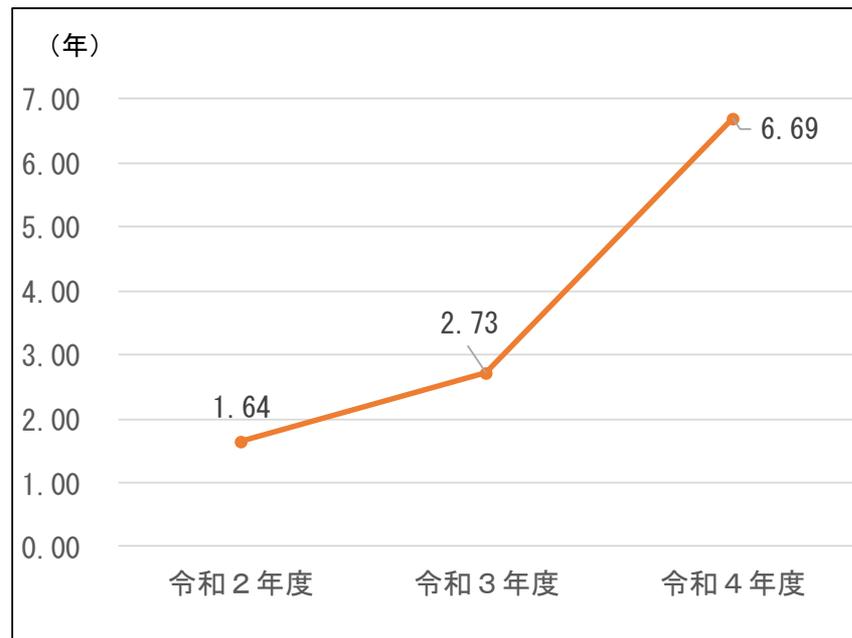
① 投資信託残高・投資信託保有先数、投資信託の平均保有期間

- ・投資信託保有先数は着実に増加しており、投資信託残高についても増加基調にあります。
- ・中長期的視野に立った資産形成の提案およびアフターフォローの実施などにより、令和4年度においては投資信託の平均保有期間は長期化しました。

【投資信託残高・投資信託保有先数】



【投資信託の平均保有期間】



※金融庁が公表した以下の算式で算出しています。
平均保有期間 = (前年度末残高 + 年度末残高) ÷ 2
÷ (年間解約額 + 年間償還額)

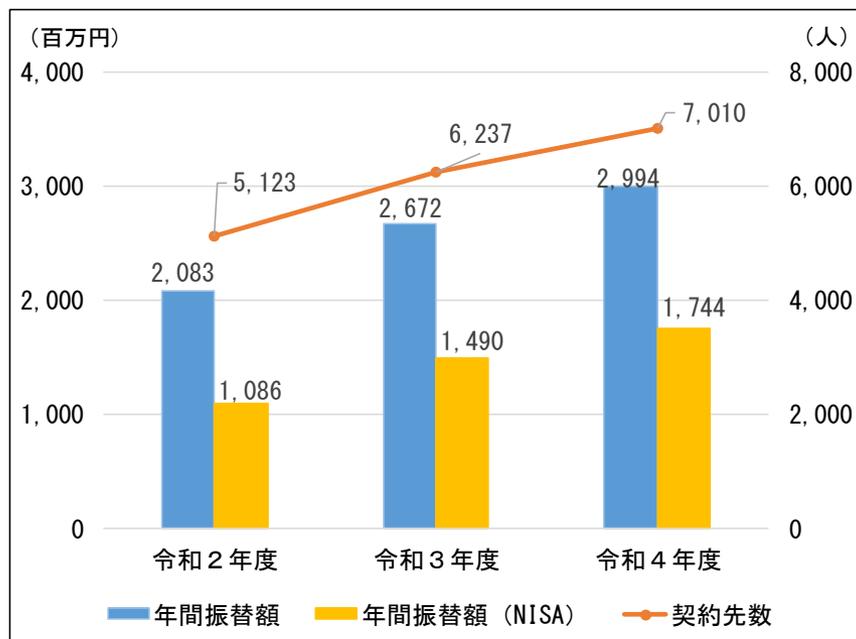
取組方針 1. お客様の最善の利益の追求

② 投資信託自動積立（振替額・契約先数）、NISA残高・NISA口座数

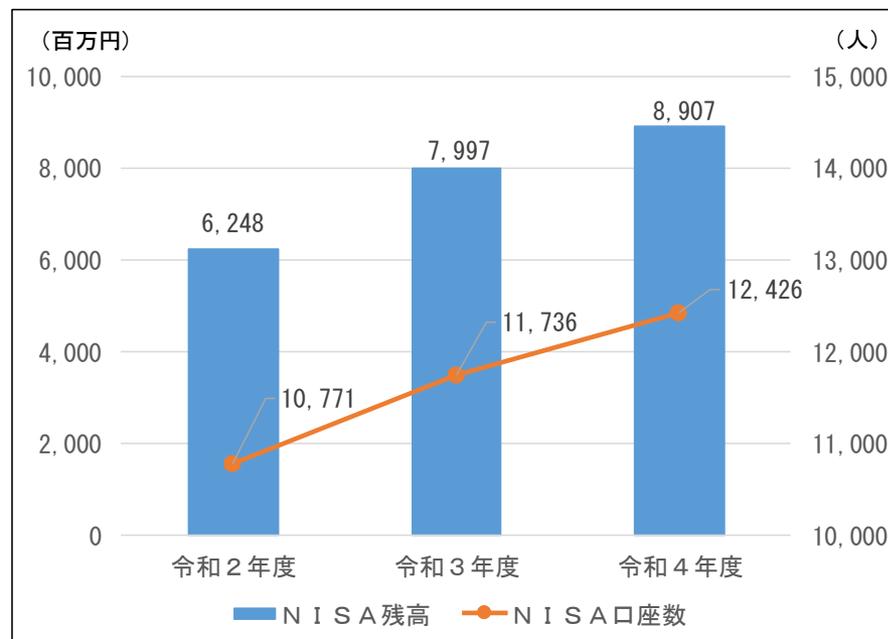
・資産形成ニーズのあるお客様に対して、中長期的な資産形成提案を積極的に実践した結果、投資信託自動積立にかかる振替額・契約先数は、着実に増加しております。

また、NISA残高・口座数につきましても着実に増加しております。

【投資信託自動積立（振替額・契約先数）】



【NISA残高・NISA口座数】



取組方針 1. お客様の最善の利益の追求

【指標（投資信託の共通KPI）】

投資信託の共通KPIの内容

1. 投資信託の運用損益別顧客比率

投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託にかかる購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別に顧客比率を示した指標です。

個々のお客さまが保有している投資信託について、購入時以降どのくらいのリターンが生じているかを見ることができます。

2. 投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン

設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄毎および預り残高加重平均のコストとリターンの関係、リスクとリターンの関係を示した指標です。

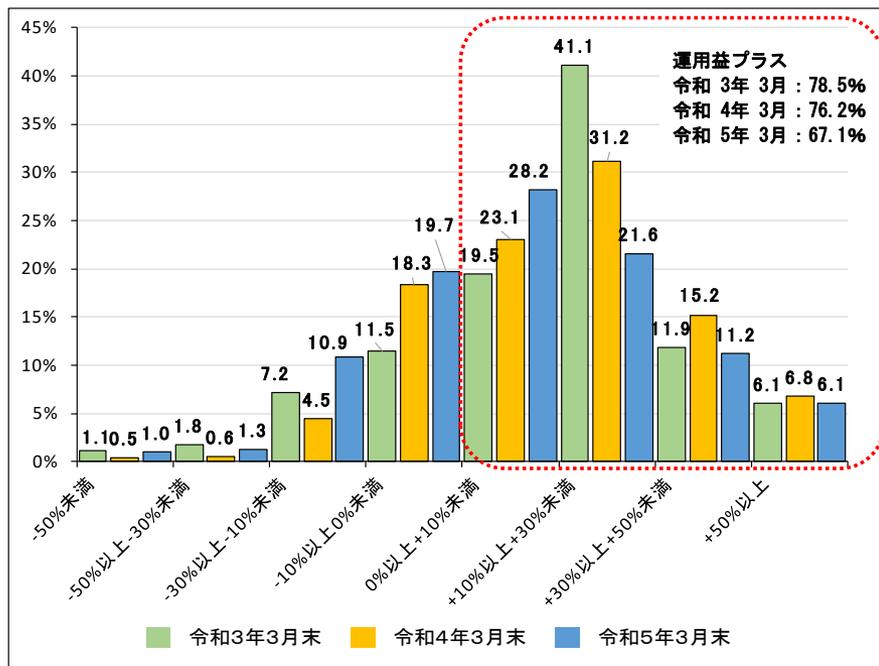
中長期的に、商品のリスク・コストに比べて、どのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供してきたかを見ることができます。

取組方針 1. お客様の最善の利益の追求

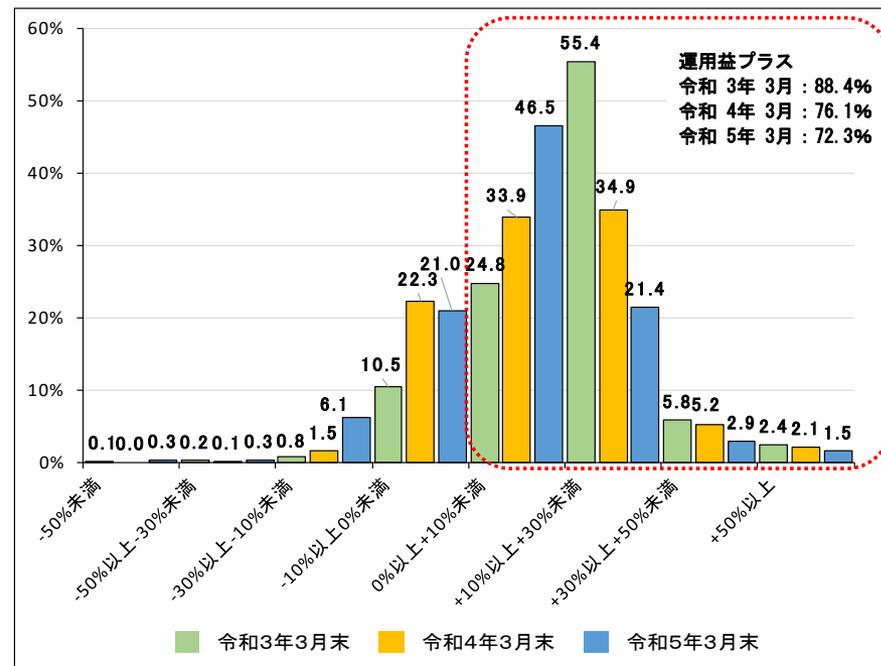
③ 投資信託の運用損益別顧客比率（共通KPI）

- ・ 令和5年3月末基準で、投資信託を保有されているお客様の運用損益がプラスとなった比率は、67.1%となりました。また、投資信託自動積立サービスを契約されているお客様の運用損益がプラスとなった比率は、72.3%となりました。
- ・ 引き続き、アフターフォロー等を通じて適時適切な情報提供を行い、お客様が目指すゴールの実現と中長期的な資産形成に資するコンサルティングを実践してまいります。

【投資信託の運用損益別顧客比率（共通KPI）】



【(参考) 投信自動積立契約先の運用損益別顧客比率】



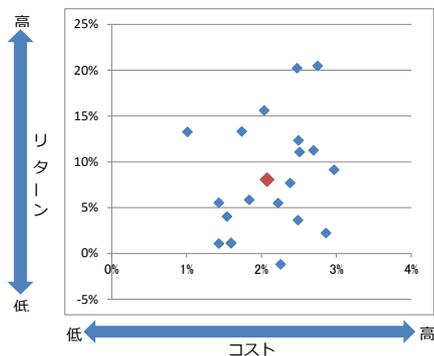
取組方針 1. お客様の最善の利益の追求

④ 投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（共有KPI）

・令和5年3月末基準における投資信託の預り残高上位20銘柄の平均コストは1.94%、平均リターンは8.20%、平均リスクは18.64%となりました。

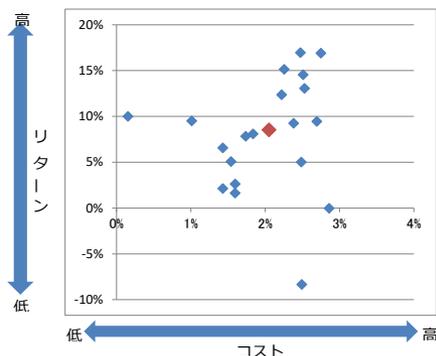
【投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（共有KPI）】

〈令和3年3月末基準〉



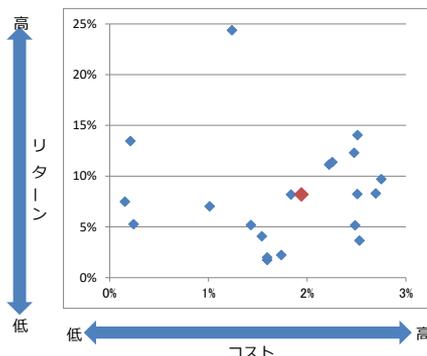
◆ 残高加重平均値	コスト	リターン
	2.08	8.05

〈令和4年3月末基準〉

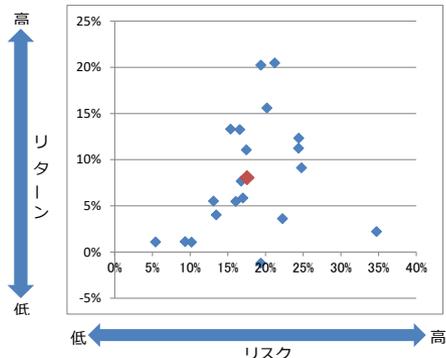


◆ 残高加重平均値	コスト	リターン
	2.05	8.53

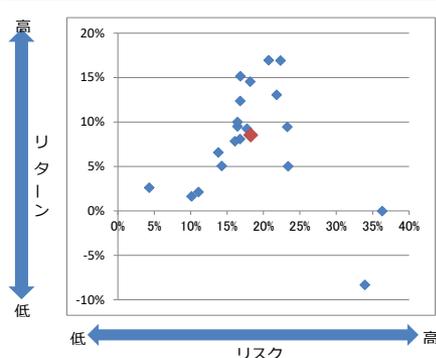
〈令和5年3月末基準〉



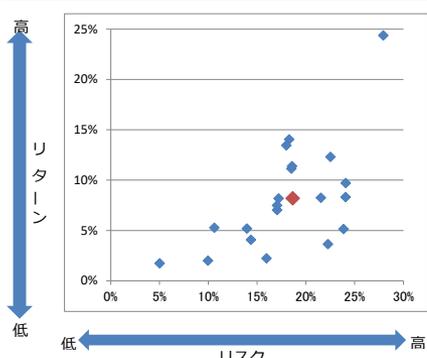
◆ 残高加重平均値	コスト	リターン
	1.94	8.20



◆ 残高加重平均値	リスク	リターン
	17.54	8.05



◆ 残高加重平均値	リスク	リターン
	18.25	8.53



◆ 残高加重平均値	リスク	リターン
	18.64	8.20

取組方針 1. お客様の最善の利益の追求

【投資信託の預り残高上位 20 銘柄（令和 5 年 3 月末基準）（共通 K P I）】

（単位：％）

No	銘柄名	コスト	リターン	リスク
1	ダイワ・US-REIT・オープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）	2.22	11.13	18.52
2	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド（毎月決算型）（ラッキー・カントリー）	2.49	5.14	23.86
3	ひふみプラス	1.74	2.23	15.97
4	明治安田米国中小型成長株式ファンド	2.75	9.70	24.09
5	たんぎん世界好配当株式ファンド（毎月分配型）（ワールド・ドリーム）	1.84	8.18	17.21
6	明治安田J-REIT戦略ファンド（毎月分配型）（リート王）	1.43	5.19	13.96
7	インデックスファンド225	1.01	7.03	17.06
8	次世代通信関連世界株式戦略ファンド（THE 5G）	2.51	8.24	21.54
9	明治安田外国債券オープン（毎月分配型）（夢実現（毎月分配型））	1.60	1.74	5.01
10	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	2.48	12.30	22.52
11	JPMグローバル医療関連株式ファンド	2.51	14.05	18.28
12	FANG+インデックス・オープン	1.24	24.37	27.94
13	ニッセイJリートオープン（毎月分配型）	1.54	4.08	14.37
14	iFree 日経225インデックス	0.15	7.49	17.06
15	三菱UFJ豪ドル債券インカムオープン（夢実月）	1.60	1.99	9.97
16	iFree 外国株式インデックス（為替ヘッジなし）	0.21	13.46	17.99
17	新成長株ファンド（グローイング・カバーズ）	2.53	3.65	22.27
18	次世代米国代表株ファンド（メジャー・リーダー）	2.26	11.39	18.58
19	ハリス世界株ファンド（毎月決算型）	2.70	8.31	24.07
20	iFree 8資産バランス	0.24	5.27	10.63

※金融庁が公表した以下の基準に基づき算出しています。

コスト：当行販売手数料上限の1/5と+信託報酬率の合計値

リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）

リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

取組方針 1. お客様の最善の利益の追求

【指標（外貨建保険の共通KPI）】

外貨建保険の共通KPIの内容

1. 外貨建保険の運用評価別顧客比率

外貨建保険を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有外貨建保険にかかる購入時以降のリターンを算出し、運用評価別に顧客比率を示した指標です。

個々のお客さまが保有している外貨建保険について、購入時以降どのくらいのリターンが生じているかを見ることができます。

2. 外貨建保険の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

契約後5年以上の外貨建保険の預り残高上位20銘柄について、銘柄毎および預り残高加重平均のコストとリターンの関係を示した指標です。

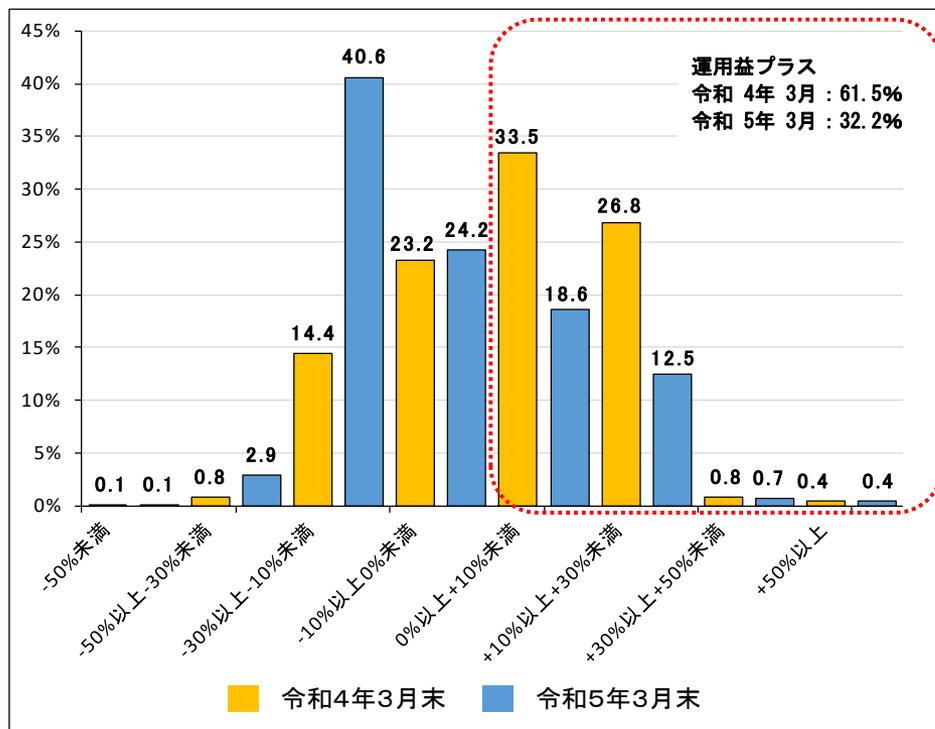
中長期的に、商品のコストに比べて、どのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供してきたかを見ることができます。

取組方針 1. お客様の最善の利益の追求

⑤ 外貨建保険の運用損益別顧客比率（共通KPI）

- ・令和5年3月末基準で、外貨建保険を保有されているお客様の運用損益がプラスとなった比率は、32.2%となりました。

【外貨建保険の運用損益別顧客比率（共通KPI）】



注1. 本データは保険会社が保有している当行分契約データから算出しています。

2. 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。

3. 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

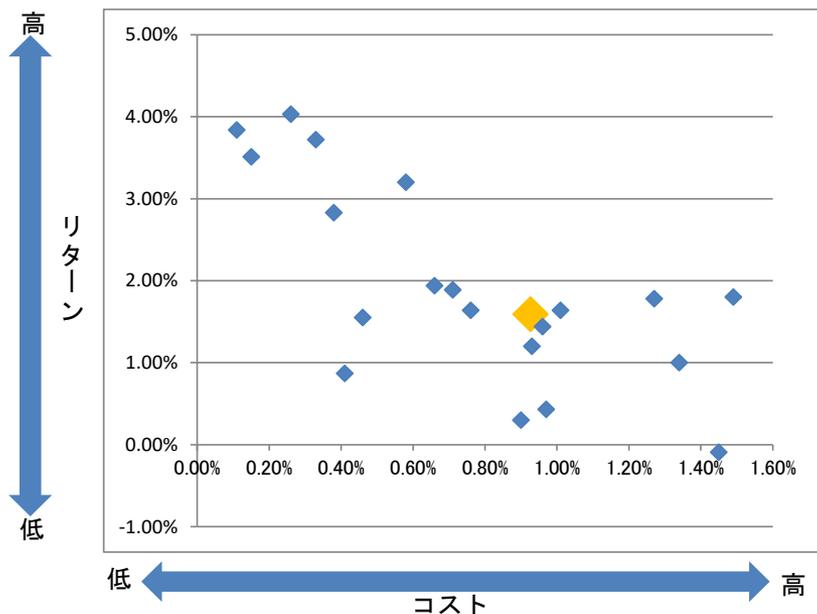
取組方針 1. お客様の最善の利益の追求

⑥ 外貨建保険の預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン（共通 K P I）

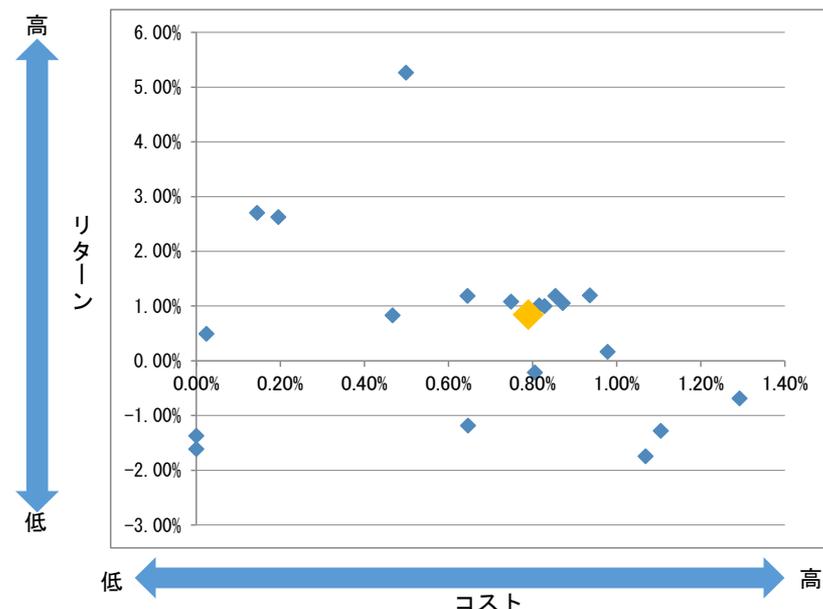
・令和 5 年 3 月末基準における外貨建保険の預り残高上位 20 銘柄の平均コストは 0.79%、平均リターンは 0.84%となりました。

【外貨建保険の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン（共有 K P I）】

〈令和 4 年 3 月末基準〉



〈令和 5 年 3 月末基準〉



取組方針 1. お客様の最善の利益の追求

【外貨建保険の預り残高上位 20 銘柄（令和 5 年 3 月末基準）（共通 K P I）】
 （単位：％）

No	商品名	コスト	リターン
1	たのしみ、ずっと	0.82	1.01
2	サニーガーデンEX	0.94	1.20
3	しあわせ、ずっと	0.83	1.00
4	サニーガーデン	0.65	1.19
5	やさしさ、つなぐ	0.65	△ 1.19
6	ダブルアカウントグローバル（豪ドル建）	1.07	△ 1.75
7	プレミアプレゼント	0.87	1.05
8	ビーウィズユー（豪ドル建）	0.81	△ 0.22
9	ロングドリームGOLD	0.85	1.18
10	ビー ウィズ ユー プラス	1.10	△ 1.28
11	プレミアジャンプ・年金（外貨建）	0.98	0.17
12	三大陸	0.14	2.70
13	アップサイドプラス	0.00	△ 1.37
14	ロングドリーム	0.02	0.49
15	My年金外貨	0.50	5.26
16	ビーウィズユー（USドル建）	0.75	1.08
17	アテナ	0.20	2.62
18	エクセレントライフ（豪ドル建）	0.00	△ 1.61
19	みらい、そだてる	0.47	0.83
20	プレミアジャンプ3・年金（外貨建）	1.29	△ 0.69

※金融庁が公表した以下の基準に基づき算出しています。

コスト：各契約について、保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率と
 継続手数料率を年率換算

リターン：各契約の購入時以降のリターンを年率換算

取組方針 2. 手数料等の明確化、重要な情報の分かりやすい提供

- ・お客さまにご負担いただく手数料等の費用が、どのようなサービスに対する対価であるかを含め、各種手数料の透明性の向上を図るとともに、分かりやすい手数料体系の情報開示に努めてまいります。
- ・お客さまへの商品提案の際には、多様な商品を比較することが容易になるように配慮した「重要情報シート」等分かりやすい資料を用いて、比較可能な複数の商品を提案するなど、商品特性・リスク特性・手数料等投資判断に影響を及ぼす重要な情報について、分かりやすく丁寧な説明に努めてまいります。
- ・複数の金融商品をパッケージにした商品の勧誘・提案にあたっては、運用対象として比較可能な他の金融商品を含めて提案し、お客さまにとって最も有効な運用方法を判断いただけるよう、情報提供に努めてまいります。

<取組状況>

- ・お客さまにご負担いただく手数料の説明にあたっては、商品パンフレットや目論見書等のほか、令和4年7月19日から「重要情報シート」（金融事業者編、個別商品編）を導入し、より一層お客さまへの重要な情報の分かりやすい提供に努めております。
- また、「重要情報シート」を活用し、パッケージ商品に該当するかの有無など、丁寧な情報提供に努めました。
- ・当行ホームページ上に投資信託の多様な商品の内容・リスク等について、容易に比較することができるツール（Web Asset Manager）を導入しており、対面・非対面問わずコストやリターンなどお客さまの投資判断に必要な情報の提供に努めております。

取組方針 2. 手数料等の明確化、重要な情報の分かりやすい提供

【（参考） Web Asset Manager画面】

① ファンド一覧

但馬銀行 株式会社旧馬銀行 登録金融機関

メニュー ファンド一覧

基準価額 手数料・取引方法 分配金・情報BOX リスク・リターン

お取り扱い 販売停止

すべて 株式(国内) 株式(海外) 債券(国内) 債券(海外) バランス REIT(国内) REIT(海外) その他

132件 1件~100件を表示 < 前へ 1 2 次へ >

選択したファンドを比較する ♥ お気に入りのみ表示 ON OFF

株式投信・公社債投信

比較	基準価額 (円)	前日比 (%)	累積リターン (%)					チャート	純資産額 (億円)	購入/お気に入り
			1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年			
<input checked="" type="checkbox"/>	21,783 (08/31)	+0.89 (+192円)	-0.07	15.11	22.72	21.81	61.05	61.52	519	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	28,723 (08/31)	+0.53 (+152円)	1.50	14.54	21.17	20.08	89.32	101.32	373	<input type="checkbox"/>

② ファンド比較

但馬銀行 株式会社旧馬銀行 登録金融機関

メニュー ファンド一覧 > ファンド比較

※最大5ファンド選択できます

ファンド名	株式(国内) つみたてNISA i Free 日経225インデックス	株式(海外) つみたてNISA i Free 外国株式インデックス (為替ヘッジなし)
投信会社	大和	大和
購入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
お気に入り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
設定日	2016/09/08	2016/09/08
運用年数	6年11ヵ月	6年11ヵ月
純資産額	519億円	373億円
累積リターン1ヵ月	-0.07%	1.50%
累積リターン3ヵ月	15.11%	14.54%
累積リターン6ヵ月	22.72%	21.17%
累積リターン1年	21.81%	20.08%
累積リターン2年	26.31%	32.23%
累積リターン3年	61.05%	89.32%
累積リターン5年	61.52%	101.32%

取組方針3. お客さまにふさわしい金融商品・サービスの提供

・お客さまの金融知識、取引経験、財産の状況、投資目的等をしっかりと伺いたうえで、お客さまの属性やニーズに応じた最適な金融商品・サービスの提供に努めてまいります。

なお、ご高齢のお客さまに対しては、複数回の面談に加え、複数の職員での対応やご家族の同席のご依頼をさせていただくことで、より納得感のあるご提案となるよう努めてまいります。

・お客さまにふさわしい金融商品・サービスを提供する観点から、想定されるニーズ、商品の分かりやすさ、手数料水準、リスク・リターン等を踏まえて事前検証を十分行ったうえ、投資信託・生命保険の新商品の導入や既存商品の見直しを行い、商品ラインナップの整備に取り組んでまいります。

なお、商品性が複雑で、中長期的な資産形成に適さない商品は取扱わない方針としており、仕組債は取扱いしておりません。

・資産形成、資産運用等にかかる「お客さま向けセミナー」を定期的を開催し、お客さまの理解を深めていただく情報提供に努めてまいります。

・商品販売後も、安心して取引していただけるよう、お客さまのニーズや市場環境の変化に応じて、お客さまの運用状況や市場環境等の情報提供を適時・的確に行い、お客さまの投資判断のサポートに努めてまいります。特に、ご高齢のお客さまに対しては、担当している営業職員以外の上席者などから、商品内容のご理解状況や運用方針の変化の有無などの確認を含めてアフターフォローを行い、よりきめ細やかな情報提供に努めてまいります。

取組方針 3. お客様にふさわしい金融商品・サービスの提供

<取組状況>

- ・お客様の様々なニーズにお応えするため、定期的に商品ラインナップの見直しを行っております。

令和4年度においては、「米国株式S & P 500インデックスファンド」（投資信託）などの取扱いを開始しております。

- ・資産形成をテーマとした「お客様セミナー」を定期的に開催しており、お客様の金融リテラシーの向上支援ならびに豊かで安心できるくらしの実現に向けた情報発信に努めました。

また、ご要望に応じて、職場でのセミナーも開催しております。

- ・当行では、商品販売後においても、安心して取引していただけるよう、定期的なアフターフォローに加え、お客様のニーズや市場環境の変化に応じて、お客様の運用状況や市場環境等の情報提供に努めております。

引き続き、お客様に寄り添った適時適切なアフターフォローに努めてまいります。

- ・ご高齢のお客様への商品提案にあたっては、複数の職員での対応やご家族の同席のご依頼をさせていただくことで、より納得感のあるご提案となるよう努めております。

取組方針3. お客さまにふさわしい金融商品・サービスの提供

⑦ アフターフォローの実施状況

- ・商品販売後も安心して取引していただけるよう、お客さまのご年齢や運用状況、市場環境の変化に応じて、適時・的確に情報提供を行い、お客さまの投資判断のサポートに努めております。
- ・特に、ご高齢のお客さまに対しては、健康状態や家族の状況に加え、購入・契約目的や資産運用に関する方針が当初購入・契約時から変化がないかなど、よりきめ細やかな確認を行うよう努力しており、リスク性商品（投資信託、生命保険、外国債券）を保有していただいているお客さまに対し、一定の条件のもとに実施しているアフターフォローの実施率は99%以上となっています。

【アフターフォローの実施状況】

	対象先	実施率
令和2年度	・投資信託、生命保険、外国債券の販売先（75歳以上の高齢者） ・投資信託、外国債券の販売先（損失発生先）	99.07%
令和3年度	・投資信託、生命保険、外国債券の販売先（75歳以上の高齢者） ・投資信託の販売先（ロシア関連ファンド保有先）	99.24%
令和4年度	・投資信託、生命保険、外国債券の販売先（75歳以上の高齢者）	99.39%

※リスク性商品（投資信託、生命保険、外国債券）を保有していただいているお客さまに対し、高齢者や損失発生先など、一定の条件のもと半年に1回の周期でアフターフォローを実施しています。

※相場急変時には定期的なアフターフォローに加え臨時でアフターフォローを実施しています。

取組方針3. お客さまにふさわしい金融商品・サービスの提供

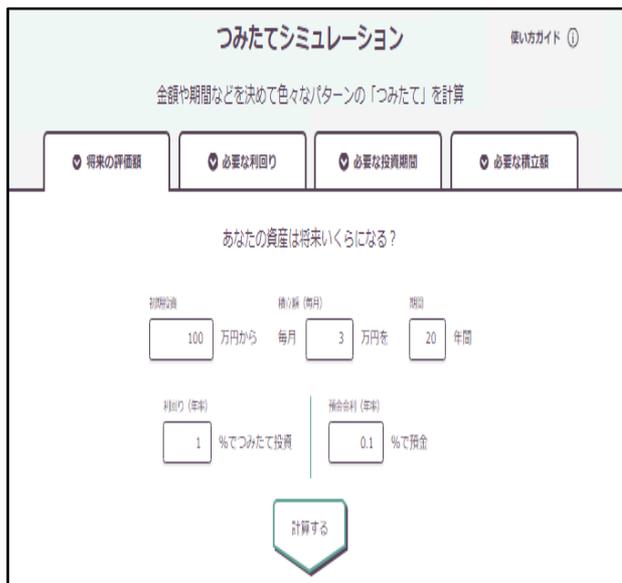
【（参考）「らくっと」画面イメージ】

【（参考）リーフレット「たんぎんで積立しませんか」】

① トップ画面



② つみたてシミュレーション



たんぎんで積立しませんか?

立のポイント!

早く積立をはじめましょう。
ほど、毎月の積立金額は少なくともあります。——
たい場合、毎月の積立金額は?

月々	約8万円	10万円	20万円	30万円	40万円	50万円	60万円
----	------	------	------	------	------	------	------

目標金額 1,000万円

カラを味方につけましょう。
より少ない積立金額で資産形成できます。——
月の積立金額は?

10万			20万			30万		
0.01%	3.0%	5.0%	0.01%	3.0%	5.0%	0.01%	3.0%	5.0%
0.8万円	0.7万円	0.7万円	0.4万円	0.3万円	0.3万円	0.2万円	0.2万円	0.1万円
4.2万円	3.6万円	3.2万円	2.1万円	1.5万円	1.2万円	1.4万円	0.9万円	0.6万円
8.3万円	7.2万円	6.5万円	4.2万円	3.1万円	2.5万円	2.8万円	1.7万円	1.2万円

ドルコスト平均法とは?

購入口数が少なくなる
購入口数が多くなる

2ヵ月日 3ヵ月日

12,500円	8,334円	合計30,834円	平均購入価格 100円/株
10,000円	10,000円	合計30,000円	平均購入価格 100円/株
10,000円	10,000円	合計30,000円	平均購入価格 100円/株

お問い合わせは ☎0120-164-230

但馬銀行 TAJIMA BANK

取組方針 4. 利益相反の適切な管理

お客様の利益を不当に害すること、例えばお客様の意向に沿わない手数料の高い商品・サービスや特定の会社の商品・サービスを優先して提案することのないよう、モニタリング等を通じて、お客さまとの利益が相反する可能性を正確に把握・管理し、適切に業務を遂行してまいります。

<取組状況>

- ・ 当行は、法令等および顧客保護等管理方針に従い、お客様の利益が不当に害されることのないよう、利益相反のおそれのある取引を管理する体制整備を行うため、「利益相反管理方針」を策定し、ホームページ（URL <https://www.tajimabank.co.jp/rieki>）に概要を公表しております。
- ・ 「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づき、お客様の多様なニーズにお応えできるよう多様な商品ラインナップを取り揃えております。
- ・ 営業部門から独立した管理部門によるモニタリングを通じて、お客さまとの利益が相反する可能性を正確に把握・管理し、定期的に経営陣へ報告しております。

取組方針 4. 利益相反の適切な管理

⑨ 投資信託・生命保険商品ラインナップ

・令和4年度においては、投資信託の取扱商品ラインナップを135商品から125商品に見直しを行いました。見直し後も継続的なモニタリングを行い、必要に応じて商品ラインナップの整備に努めてまいります。

【投資信託商品ラインナップ（令和5年3月基準）】

投資対象	取扱商品数	取扱商品比率
国内債券	3	2.4%
国内株式	19	15.2%
海外債券	24	19.2%
先進国	12	9.6%
ハイイールド	2	1.6%
新興国	10	8.0%
海外株式	41	32.8%
先進国	29	23.2%
新興国	12	9.6%
国内REIT	5	4.0%
海外REIT	10	8.0%
バランス型	19	15.2%
その他	4	3.2%
合計	125	100.0%

【生命保険商品ラインナップ（令和5年3月基準）】

保険種類		取扱商品数	取扱商品比率
一時払い	円建て	2	12.5%
	終身保険	2	12.5%
	外貨建て	14	87.5%
	定額個人年金	4	25.0%
	変額個人年金	2	12.5%
	養老保険	0	0.0%
終身保険	8	50.0%	
合計		16	100.0%

保険種類		取扱商品数	取扱商品比率
平準払い	定額個人年金	2	8.3%
	終身保険	3	12.5%
	収入保障保険	2	8.3%
	変額保険	2	8.3%
	医療保険	8	33.3%
	介護年金保険	2	8.3%
	就業不能保険	2	8.3%
	がん保険	3	12.5%
	合計	24	100.0%

取組方針 4. 利益相反の適切な管理

【（参考）投資信託販売上位 10 商品（令和 4 年度）】

順位	投信会社名	商品名	投資対象
1	大和アセットマネジメント	ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)Bコース(為替ヘッジなし)	海外REIT
2	レオス・キャピタルワークス	ひふみワールド+	海外株式
3	ニッセイアセットマネジメント	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	海外株式
4	明治安田アセットマネジメント	明治安田米国中小型成長株式ファンド	海外株式
5	日興アセットマネジメント	インデックスファンド 225	国内株式
6	大和アセットマネジメント	米国株式インデックス(S&P500)	海外株式
7	レオス・キャピタルワークス	ひふみプラス	海外株式
8	大和アセットマネジメント	FANG+インデックス・オープン	海外株式
9	大和アセットマネジメント	iFree 外国株式インデックス(為替ヘッジなし)	海外株式
10	大和アセットマネジメント	iFree 日経225インデックス	国内株式

取組方針 4. 利益相反の適切な管理

【（参考）一時払い保険販売上位 10 商品（令和 4 年度）】

順位	投信会社名	商品名	通貨	種類
1	日本生命保険	ロングドリームGOLD3	外貨	定額終身
2	三井住友海上プライマリ生命保険	しあわせ、ずっと3	外貨	定額終身
3	メットライフ生命保険	サニーガーデンEX	外貨	定額終身
4	第一フロンティア生命保険	プレミアプレゼント2	外貨	定額終身
5	メットライフ生命保険	ビーウィスユープラスII	外貨	定額終身
6	日本生命保険	夢のかたちプラス毎年逓増型	円貨	定額終身
7	三井住友海上プライマリ生命保険	やさしさ、つなぐ2	外貨	定額終身
8	日本生命保険	デュアルドリーム	外貨	変額個人年金
9	三井住友海上プライマリ生命保険	あしたの、よろこび2	外貨	定額個人年金
10	住友生命保険	たのしみグローバルII	外貨	定額個人年金

取組方針5. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

- ・ 定期的な研修等を通じて、お客さま本位の業務運営を実践するよう行内に浸透させるとともに、高度な専門性と倫理観を持ち、誠実かつ公正に業務を遂行する人材の育成に努めてまいります。
- ・ お客さまの安定的な資産形成に資するため、お客さま本位のコンサルティングに必要な知識・スキルを習得できるよう、「トレーニー制度」などの職員に対する教育・研修体制の充実に努めるとともに、公的資格取得を奨励するなど、コンサルティング能力を有する専門性の高い人材の育成に努めてまいります。
- ・ お客さまの安定的な資産形成に資する営業活動を評価するため、投資信託残高の増加や投資信託自動積立の契約にかかる評価項目を組み入れるなど、業績評価体系の整備に努めてまいります。

<取組状況>

- ・ お客さまの資産形成やライフステージに応じたふさわしい金融商品・サービスを提案できるよう、商品知識の習得やコンサルティング提案スキルの向上、コンプライアンスの遵守を目的とした研修会を定期的に行い、職員に対する教育・研修体制の充実に努めております。
- ・ 少人数制の「トレーニー制度」やスキルアップ研修会の開催、様々な公的資格取得の奨励などにより、コンサルティング能力を有する専門性の高い人材の育成に努めております。
- ・ 令和5年度においては、「NISA口座数」、「NISA残高」を業績評価項目に組み入れるなど、お客さまの安定的な資産形成に資する業績評価体系の整備に努めております。

取組方針 5. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

⑩ 教育・研修の実施状況

- ・お客様の資産形成やライフプランに応じたお客様にふさわしい金融商品・サービスを提案できるよう、商品知識の習得や、コンサルティング提案スキルの向上、コンプライアンスの遵守等を目的とした研修を計59回開催しました。
- ・令和5年度においては、当行の「「お客様本位の業務運営に関する基本方針」に基づく取組方針および取組状況」の役職員への周知・浸透を図るための取組を強化してまいります。

【教育・研修の実施状況（令和4年度）】

実施内容	実施回数
商品知識の習得を目的とした研修	22
コンサルティング提案スキルの向上を目的とした研修	33
顧客本位の業務運営の実践、コンプライアンスの遵守を目的とした研修	4